

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年12月01日

計画の名称	通学路等における交通安全対策の推進（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	広島市												
計画の目標	通学路等において交通安全対策や事故対策を行い、安全な歩行者空間及び自転車走行空間を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5,909	A	5,909	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (1,3:H29当初、2:H26)	中間目標値	最終目標値 (R3末)
1	通学路の安全対策が必要な箇所に対し、対策を実施した割合を14%増加させる。 通学路対策済率 通学路対策済率(%) = (対策済箇所数) / (要対策箇所数)	0%	%	14%
2	JR安芸中野駅自由通路の整備により、周辺の踏切（神田第2、京田第3）の歩行者通行量を72%減少させる。 安芸中野駅周辺の踏切（神田第2、京田第3）の歩行者通行量	2310人/日	人/日	628人/日
3	広島市内の自転車事故発生件数を24%低減させる。 自転車事故低減率 自転車事故低減率 = (1 - 自転車事故件数/H28年の自転車事故件数) × 100	0%	%	24%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	改築	長束八木線(3工区)	道路改良 L=0.6km	広島市						497	-	
	A01-002	道路	一般	広島市	直接	広島市	市町村道	改築	安芸1区121号線(亀田第4踏切)	踏切道改良 L=0.1km	広島市						110	-	
	A01-003	道路	一般	広島市	直接	広島市	市町村道	改築	JR安芸中野駅自由通路	自由通路 L=0.1km	広島市						1,300	-	
	A01-004	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	改築	長束八木線(4工区)	道路改良 L=0.5km	広島市						1,213	-	
	A01-005	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	改築	矢野中央線	道路改良 L=0.4km	広島市						895	-	
	A01-006	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	改築	畑口寺田線ほか1路線	道路改良 L=0.9km	広島市						1,409	-	
	A01-007	道路	一般	広島市	直接	広島市	市町村道	交安	自転車ネットワーク整備(市道中1区62号線ほか)	自転車走行空間整備	広島市						344	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-008	道路	一般	広島市	直接	広島市	市町村道	改築	西4区47号線(草津踏切)	踏切道改良 L=0.1km	広島市						94	-	
	A01-009	道路	一般	広島市	直接	広島市	市町村道	改築	安佐南1区194号線(毘沙門踏切)	踏切道改良 L=0.1km	広島市						16	-	
	A01-010	道路	一般	広島市	直接	広島市	市町村道	改築	安佐南3区391号線(芦田屋踏切)	踏切道改良 L=0.1km	広島市						11	-	
	A01-011	道路	一般	広島市	直接	広島市	市町村道	交安	通学路合同点検安全対策(市道安佐南4区354号線ほか)	歩行空間の確保	広島市							20	-
												小計						5,909	
												合計						5,909	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29	H30	H31	R02	R03
配分額 (a)	67	429	558	666	269
計画別流用増 減額 (b)	0	0	356	0	0
交付額 (c=a+b)	67	429	914	666	269
前年度からの繰越額 (d)	0	44	259	753	674
支払済額 (e)	23	214	420	745	694
翌年度繰越額 (f)	44	259	753	674	249
うち未契約繰越額 (g)	12	57	340	273	73
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	17.91	12.05	28.98	19.23	7.74
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	用地交渉に伴い発生する引渡し時期の問題により用地取得が遅延したため。	用地交渉に伴い発生する引渡し時期の問題により用地取得が遅延したため。	用地交渉において、価格問題が収束しなかったため。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響により、用地交渉が困難となり、契約に至ってないため。	

事前評価チェックシート

計画の名称： 通学路等における交通安全対策の推進（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

通学路等における交通安全対策の推進（防災・安全）

